

〔別 紙〕  
様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和 5 年 7 月 1 日 至 令和 6 年 6 月 3 0 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団幸泉会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☐ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 兵庫県西宮市山口町上山口 4 丁目 26-14

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 63 年 12 月 21 日

(4) 設立登記年月日 昭和 63 年 12 月 21 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	上谷 幸代	
副理事長	上谷 幸美	
常務理事	上谷 萃代	
理 事	上谷 穂積	
同	西川 育志	高田上谷病院管理者
同	千原 壯介	老人保健施設幸泉エルズ管理者
監 事	松山 泰之	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院	高田上谷病院	2810908489	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	一般病床 88床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所				一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設	老人保健施設 幸泉エルズ	2850980026	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	入所定員 200名 通所定員 名
介 護 医療院				入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
幸泉エルズ 在宅介護支援センター	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	
山口地域包括支援センター 【西宮市から委託を受けて管理】	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	
高田上谷病院 訪問看護ステーション	兵庫県西宮市山口町 上山口4丁目26-14	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年8月28日	令和4年度事業報告及び決算書類等の決定
〃	役員交代の承認
令和5年12月18日	住宅型有料老人ホーム事業実施の承認
〃	住宅型有料老人ホーム事業開設に伴う管理者選任の承認
〃	定款の一部変更承認
令和6年3月25日	常務理事・上谷事務長より借り入れを行う承認
令和6年5月27日	翌年度事業計画の決定
〃	翌年度収支予算書類等の決定
令和6年6月28日	理事・老健施設長辞任の承認

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和5年9月1日 高田上谷病院訪問看護ステーション開設

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
特になし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

- (9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は  
廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人社団幸泉会  
所在地 西宮市山口町上山口4丁目26-14

※医療法人整理番号 28112

財 産 目 録  
(令和6年6月30日現在)

1. 資 産 額	1,582,924 千円
2. 負 債 額	1,842,997 千円
3. 純 資 産 額	△ 260,073 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	320,463
B 固 定 資 産	1,262,461
C 資 産 合 計 (A + B)	1,582,924
D 負 債 合 計	1,842,997
E 純 資 産 (C - D)	△ 260,073

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	( <input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借) )
建 物	( <input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借) )

法人名 医療法人社団 幸泉会

※医療法人整理番号 28112

所在地 西宮市山口町上山口4丁目26-14

## 貸 借 対 照 表

(令和6年6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	320,463	I 流動負債	1,014,748
現金及び預金	9,667	支払手形	
事業未収金	261,271	買掛金	57,668
有価証券		短期借入金	576,016
たな卸資産	24,482	未払金	100,500
前渡金	74	未払費用	137,971
前払費用	212	未払法人税等	18
その他の流動資産	24,757	未払消費税等	3,265
II 固定資産	1,262,461	前受金	
1 有形固定資産	1,160,087	預り金	81,585
建物	4,180,030	未払給与	57,722
構築物	90,693	その他の流動負債	
医療用器械備品	174,579	II 固定負債	828,248
その他の器械備品	137,502	医療機関債	
車両及び船舶	29,304	長期借入金	803,959
土地	246,036	長期未払金	24,289
建設仮勘定		その他の固定負債	
減価償却累計額	△ 3,698,060	負債合計	1,842,997
2 無形固定資産	101,853	純資産の部	
借地権		科 目	金 額
ソフトウェア	16,310	I 資本金	391,500
その他の無形固定資産	85,543	II 資本剰余金	281,000
3 その他の資産	520	III 利益剰余金	932,573
有価証券	520	繰越利益剰余金	932,573
長期貸付金		繰越利益積立金	
保有医療機関債		III 評価・換算差額等	
その他長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
役職員等長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
長期前払費用		純資産合計	△ 260,073
繰延税金資産		負債・純資産合計	1,582,924
その他の固定資産			
資産合計	1,582,924		

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団 幸泉会  
所在地 西宮市山口町上山口 4 丁目 26-14

※医療法人整理番号 28112

損 益 計 算 書  
(自 令和 5 年 7 月 1 日 至 令和 6 年 6 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益	1,421,376	
2 事業費用	1,692,042	
(1)事業費	1,692,042	
(2)本部費		
本来業務事業利益		△ 270,666
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益	43,054	
2 事業費用	43,438	
附帯業務事業利益		384
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		△ 271,050
II 事業外収益		
受取利息	68	
県市補助金	11,159	
その他の事業外収益	13,736	24,963
III 事業外費用		
支払利息	20,104	
その他の事業外費用	1,423	21,527
経常利益		△ 267,614
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	3,600	3,600
税引前当期純利益		△ 271,214
法人税・住民税及び事業税		623
法人税等調整額		
当期純利益		△ 271,837

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。  
3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。  
金額欄の「×××」に金額を記入し、不要な「×××」は削除すること。

法人名 医療法人社団 幸泉会  
所在地 西宮市山口町上山口4丁目26-14

※医療法人整理番号 2-4-1-2

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	上谷 幸代	事務長	当法人常務理事、 不動産の賃借	賃借料の支払い (注) 1	3,175	地代	0
役員	上谷 幸代	医師	当法人理事長、 不動産の賃借	賃借料の支払い (注) 1	3,093	地代	0
役員	上谷 幸美	医師	当法人副理事長、 不動産の賃借	賃借料の支払い (注) 1	1,980	地代	0

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。



## 様式 6

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団幸泉会

理事長 上谷 幸代 殿

私は、医療法人社団幸泉会の令和5年会計年度（令和5年7月1日から令和6年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 6 年 8 月 26 日

医療法人社団幸泉会

監事 松山 泰久